

手代森保育園民営化に係る新園舎建築工事の遅れとその対応について

1 経緯

5月10日付けの「手代森保育園 News vol 5」でもお知らせしておりましたが、令和7年4月1日の民営化に係り、社会福祉法人セントラル様が新園舎建設を国からの交付金を活用し、6年度に行う予定にしておりましたところ、国の予算において、全国の整備に係る所要額が大幅に上回ったことにより、年度当初に内示を見込んでいた同交付金が見送りとされましたことから、新園舎建築工事の遅れが生じております。

その後、5月17日付けで、同交付金における追加協議についての通知が、国から発出されたため、再度協議書を提出したところです。

今後の対応について、社会福祉法人セントラル様と協議を行い、次のとおり予定しております。

2 整備時期の遅れへの対応

- (1) 民営化後、新園舎完成までの期間は、現園舎での保育を継続します。
- (2) 民営化後に予定している、0歳児の受入れや特別保育（一時預かり）の実施時期や方法については、三者懇談会で検討してまいります。

3 施設整備時期の見直し

施設整備スケジュールは次のとおり見直します。

年度	当初計画	変更後 (6年度中に内示があった場合)
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月中旬 交付金内示 ・ 新園舎建設工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>交付金内示</u> ・ <u>新園舎建設工事</u>
7 (民営化)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新園舎で保育 ・ 既存園舎解体工事 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>現在の園舎</u>で保育 ・ <u>整備後、新園舎</u>で保育
7～8		<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>既存園舎解体工事</u>